



那覇市歴史博物館

那覇市歴史博物館企画展

「那覇を詠う」

「那覇を詠う」 琉歌・詩歌でめぐる首里・那覇、首里を詠んだ歌が、末吉の寺の鐘や、緑深い首里の景色を詠った歌が多いのに対し、那覇を詠んだ歌は、仲島や渡地、辻といった三大花街を扱っているものが圧倒的に多いと言われています。

「仲島」は現在の那覇バスターミナル付近で、「渡地」は那覇ふ頭船客待合所付近にあたります。いずれの場所も、当時は橋を渡らなければ行けなかったと伝説、仲島といえは「恋の小橋」、渡地といえは「思案橋」と形容されました。

「シユリを花にたとえ、「名花」が多いと詠われた仲島への橋を前に心ときめかせながらあるいは渡地へ続く橋を渡るか渡るまいかと思案する人々の多様な心情が詠まれています。

◎ギャラリートーク

講師：前城淳子氏 (琉球大学法文学部国際言語文化学科准教授) 日 5月16日(土) 14時～16時 場 那覇市歴史博物館(パレットくもじ4階) 期 開催中～5月27日(水) 費 一般3500円



渡地

恋の系縄につな が れ て 小 舟 浮 世 渡 地 の 潮 時 む す べ

国宝尚家資料5月の特別展示 「王家の黄色地衣裳」「尚家の宝刀」 開 5月1日(金)～5月27日(水)

開館時間10時～19時 木曜休館 観覧料一般3500円(大学生以下無料) ☎ 869-5266

壺屋焼物博物館

イベント情報



窯の天井にのせる土を運ぶ様子

現代沖縄陶工展「大宜味窯」

初窯記念展

今年の4月、大宜味村に新たな登り窯「大宜味窯」が完成しました。

國場(國場陶芸)、玉城望・若子(陶藝玉城)、大海陽(シーサー陶房)、菅原謙(菅原工房)の4工房5名の陶工を中心に造られた「大宜味窯」は、壺屋の国指定重要文化財「新垣家住宅」の「東又窯」を参考に、4工房が共同で使用する窯として造られました。その初めての窯焚きを記念した展示会を開催いたします。大宜味窯から生まれた作品を展示することも、登り窯築窯の様子を写真パネルでご紹介します。新たな窯場の誕生を博物館でご覧ください。

日 5月1日(金)～24日(日) 場 那覇市立壺屋焼物博物館3階企画展示室 費 無料

学芸員と展示を見よう

常設展示の内容について、学芸員が展示会場で解説します。

日 5月17日(日) 常設展観覧料3500円 申 不要。当日、博物館1階受付前にお越しください。

開館時間10時～18時(入館は17時半まで) 月曜休館 ※ただし、月曜が祝日の場合は開館 常設展観覧料一般3500円(大学生以下無料) ☎ 862-13761 FAX 862-13762

なは NEWS Digest 那覇のホットな話題は市ホームページで 那覇市 市政ナビ 検索

3/29 まちづくりの核として ～なは市民協働プラザ開所式～

協働によるまちづくりを行うための活動拠点施設「なは市民協働プラザ」の開所式が、銘苅庁舎跡にて行われました。

当プラザは4つの機能を備え、証明交付を行う『銘苅証明発行センター』、その他『なは女性センター』、『なは市民活動センター』、『なは産業支援センター』が集まります。

城間市長は「プラザのオープンを契機に、協働の裾野が点から線へ、線から面へと広がり、本市の住民自治の発展につながるものと考えております。」と挨拶しました。



4/15 国保赤字解消行動開始式

国民健康保険事業の赤字解消に向け、本庁舎1階ロビーにて「国保赤字解消行動開始式」が行われました。

市の国保事業の財政状況は平成19年度から赤字を計上しており、累積赤字額が45億円前後になると予想されます。赤字が膨らむと市民の皆様の生活に大きな影響を及ぼすことになります。

開始式の後、城間市長、知念副市長、大城健康部長から納付のお願いの電話をしました。国保税の未納のある方には国保制度の重要性と現状のご理解をいただき、早めに納付をお願いします。



4/15 新鮮野菜をプレゼント ～エンジェルフードの日 食材贈呈式～

市内の元気な農家が生産する農産物を広く知ってもらおうと、「エンジェルフードの日」と題し、宇栄原・城北・大道の3保育所(園)にJAおきなわから野菜の贈呈が行われました。カゴいっぱいの野菜を受け取った子ども達は、お礼に歌と踊りを披露し、関係者から大きな拍手が送られました。

城間市長は「地産地消の推進、そして食育への取り組みはたいへん素晴らしいことです。皆様のご厚意に深く感謝申し上げます。」と挨拶しました。翌日の保育所(園)では贈呈された野菜を使った給食が出され、農家のみなさんとの交流会も行われました。



Advertisement for Okano Law Office. Headline: 交通事故 相続 離婚 B型肝炎給付金 借金問題. Contact: 0120-55-7840. Website: http://www.okano-okinawa.jp/